

新聞販売員の男を逮捕



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番99号
東奥日報社
電話 017-739-1111
(C)東奥日報社 2004

インターネット
号外

購読の
ご問い合わせは

東奥日報社販売局
0120-491533
24時間受付

女児誘拐容疑で奈良県警

自宅から携帯、ランドセル

奈良市の小学一年の女児が連れ去られ、殺害された事件で、奈良西署捜査本部は二十日、わいせつ目的誘拐容疑で、毎日新聞販売員小林薫容疑者(36)を逮捕した。奈良県三郷町の自宅マンションを自宅捜索し、女児の携帯電話やランドセルなどを見つけた。十一月十七日の発生から四十四日目。捜査本部は殺人容疑などでも追及するとともに、動機解明も目指す。

勤務先(同県河合町)は母親の携帯に遺体とみられる写真がメールで送信されるなどしたエリアにあり、捜査本部は不審者情報などから割り出した。調べでは、小林容疑者は十一月十七日午後、奈良市内で市立富雄北小一年の有山楓ちゃん(7)を連れ去った疑い。遺体は翌十八日午前零時すぎ、同県平群町の農道脇で見つかった。浴槽などの水に頭から突っ込まれ、殺害された疑いが強く、女児の

携帯から母親(28)の携帯に送付された写真の背景には、マンションの洋室に敷かれたとみられるカーペットなどが写っていた。捜査本部はメール発信エリア内に殺害現場があるとみて捜査。小林容疑者のマンションはワンルームという。小林容疑者は大阪府内で一八九九年、幼女への強制わいせつ容疑で送検され、九一年にも幼女の首を絞めたとして、殺人未遂容疑で逮捕されていた。

女児誘拐殺人事件の経過

- 11月17日
 - 13時ごろ・奈良市立富雄北小1年の女児(7)が下校
 - 40分ごろ・下校途中に自分の携帯電話で母親と話し、いったん帰宅後に学校で待ち合わせる
 - 14時前・自宅近くの通学路で男の車に乗せられ、連れ去られるのを同小の児童2人が目撃
 - 30分ごろ以降・母親は学校に娘が来ないため、携帯にかけるが通じず
 - 15時ごろ以降・母親は衛星利用測位システム(GPS)で娘の携帯が自宅近くの児童公園にあることを知り、公園を捜すが見つからず
 - 18時30分ごろ・女児の携帯がデータ通信
 - 45分・母親が奈良西署に通報
 - 19時50分ごろ・女児の携帯が4—5回の発着信
 - 55分・女児の携帯から母親の携帯へ「ワン切り」
 - 20時04分・写真を添付した「娘はもらった」とのメール
 - 27分・女児の携帯が電源ONとなる
- 18日
 - 0時05分ごろ・平群町の道路脇の側溝で遺体発見
 - 20日・女児の葬儀
 - 21日・両親が県警を通じ「悲しみ以上に強い憤りを感じる」とのコメント発表
- 12月2日・遺体付着物の血液型はB型と判明
- 14日
 - 1時ごろ・女児の携帯から母親や親族の携帯に写真を添付した「次は妹を狙う」とのメール、家族の携帯に電話も
- 30日・メール発信エリア内に住む新聞販売員を事情聴取